

科目名・クラス Course title	開講時期 Term	曜日・時限 Day of the week	単位数 Credit	担当者名 Instructor
リーディング 経営特論 I	前期	木曜日	2	牧野 恵美
必修・選択 Required/Elective	対象学年	使用言語 Language	キーワード Keyword	
必修	1・2年次	日本語	マネジメント/リーダーシップ	

#### 授業概要と進め方 Course Outline

オーレットの「事業創造の24ステップ」を用いて、事業創造のプロセスを実践的に学ぶ。マネジメントで重要な概念については、ドラッカーの著書『経営者の条件』を参考にビデオ視聴により習得していく。講義は2コマ連続で実施。コース生の発表と演習を中心に進める。演習ではチームに分かれ、「24ステップ」を参考に事業構想を練り、最終講義で事業計画を発表する。講義時間外にユーザーに取材し、事業構成の軌道修正をはかり、説得力を持つ事業計画の策定を目指す。このほか自己開発とリーダーシップ能力の向上の一環としてグローバル対応力やチームワークアセスメントを実施する。

#### 到達目標(授業全体の教育目標・個別の学習目標) Student Objectives

事業創造や経営に関する基礎知識を習得し、グループ演習をすることで、アントレプレナーシップの基本的な知識と能力を身につける。外に出てユーザーに取材したり、講義で発表したりすることで、コミュニケーション能力を高める。各種アセスメントでリーダーとしての資質を確認する。

#### 個別の学習目標

- ・ 事業創造の24ステップを理解し、それらを用いて事業構想を展開できる
- ・ 『経営者の条件』(ドラッカー)の重要なポイントを理解し、自分が応用する場面を具体的にイメージできる
- ・ 事業構想の仮説を明確にし、それに合った潜在市場の一次調査を企画し、実施できる
- ・ 事業構想の仮説検証作業に基づき、事業内容の軌道修正ができる
- ・ チームの一員として自分の強みを活かして貢献し、プロジェクトを遂行できる
- ・ 起業のプロセスや経営について、相手を引きつけ、わかりやすく説明できる
- ・ 事業構想について、相手を引きつけ、説得力をもってわかりやすく説明できる
- ・ グローバル対応力を自覚し、向上のための行動宣言を立て、実践できる

#### 授業計画・スケジュール Schedule

すべて2コマ連続

第1回 ガイダンス、グローバル対応力ワークショップ

第2回 講義) 24ステップの紹介、Step 0~2 顧客はだれか  
演習) 事業アイデア発表、チーム結成、チームワーク演習

第3回 講義) ドラッカー「時間の管理」、Step 3-8 顧客はだれか、顧客のために何が  
できるか ゲストミニ講義) リーダーシップ、演習) 市場の細分化

第4回 講義) ドラッカー「貢献の原理」、「意思決定」、Step 9-13 購入ルートなど、  
演習) ユーザーの定義、インタビューの準備

第5回 講義) ドラッカー「明日に焦点」、Step 15-17 収益の上げ方、キャリアガ

イダンス、演習) 価値提案の見直し、インタビュー結果の精査 第6回 講義) ドラッカー「強みに特化」、Step 18-23 製品設計 演習) ビジネスモデルキャンパス 第7回 講義) Step 14, 24 事業の拡大、演習) 最終プレゼン、チーム振り返り
教科書・テキスト Textbook
オーレット(2014)『ビジネス・クリエーション! -アイデアや技術から新しい製品・サービスを創る24ステップ』ダイヤモンド社
授業キーワード Keyword
アントレプレナーシップ、事業創造、経営、リーダーシップ
参考書・参考となるホームページ Reference books and Websites
ドラッカー(2006)『ドラッカー名著書集1 経営者の条件』ダイヤモンド社 他、講義にて紹介
学習相談 Office Hour
事前に連絡の上、随時受付
その他 Others

到達度評価 Evaluation		
評価方法	評価	評価基準等
試験・小テスト	なし	
事前課題・発表(個人)	20%	ループリックを参照
グループ演習・レポート 発表	30%	ループリックを参照
出席	50%	
その他		

アンケートの実施	
----------	--